

校訓:明るく・仲よく・たくましく 「あ・な・た」を大切にする心のふるさとパリ日 *depuis 1973*

日仏文化学院

パリ日本人学校



令和6年度学校だより 第13号 2025年(令和7年)1月6日 発行 パリ日本人学校 校長 伊藤 博

令和7年 乙巳(きのとみ) 本年もよろしくお祈りします!



ここフランスでも2025年(令和7年)を穏やかに迎え、本日から第3学期も始まりました。本年もよろしくお祈りいたします。昨年日本では、元日から能登半島の大地震、翌日に羽田空港の飛行機事故と波乱のスタートでしたが、パリオリンピック・パラリンピックも無事終了



し、様々な活動の中で児童生徒の大きな成長を見ることができた年となりました。

今年は乙巳(きのとみ)の年で、乙(きのと)は十干の2番目で「木」の要素を表し、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味を持つそうです。また巳(み・へび)は、神様の使いとして大切にされてきた動物で、脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルともされ、乙巳は「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年とも言われています。

本校も3年前、世界に先駆けてアフターコロナの対応があり、一昨年は50周年記念事業、昨年はオリンピック・パラリンピック対応と大きな変化を経験し、今年はそれらを踏まえて柔軟に発展してほしいと考えています。

第3学期は、授業日数49日(卒業生は44日)と一年で最も短いですが、今年度の総決算と次年度への確実な継続(次の学年の0学期)の重要な時期と言えます。この3学期、教職員一同全力で臨みますので、保護者の皆様からのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。《写真は埼玉県川越市からの初富士》

第3学期始業式 校長の言葉から

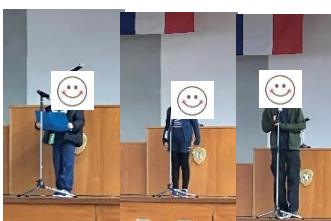
新年なので少しお正月のことを話します。さて、お正月にはなぜ「明けましておめでとう」というのでしょうか。答えは次の二つがあるようです。

- (1) 新年には「年神様」(としがみさま)という幸せをもたらす守り神がやってくるから
- (2) 元日にはみんなが一つ年を取るから

・今から約80年前までの日本では満年齢ではなく「数え年」で、生まれた日に1歳となり、元日にはみんな一つ年を取りました。日本では長い間、戦乱や疫病、飢饉や天災なども多く、医療も発達していなかったため、無事に1年を生きて年を取れたことがおめでたかったのです。

さて、「**一年の計は元旦にあり**」という言葉があります。みなさんの中にはすでに目標を立てた人もいない人もいません。早いうちに、短期・中期・長期の目標、つまり、「3学期の目標」「今年1年の目標」「数年先までの目標」を立ててみましょう。

これまで何度も語ってきましたが、何かをしようと決意する「**立志**」があって、それに向かいとことん「**挑戦**」することで「**感動**」が得られます。「感動は挑戦から・挑戦は立志から」この言葉も胸に刻んでください。最後に、昔から「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われるように、この3学期はあっという間に時が過ぎていきます。しかも、3学期は次の学期への「**0学期**」です。4月からの新しいスタートを素晴らしいものにするためにも、1年で最も短い3学期の一日一日を大切にしていきたいと思います。



第3学期始業式 代表の言葉

「じゅぎょうをうけて」 1年1組 KA	2学期の反省と3学期の目標 4年1組 YM	目標 2年A組 OT
<p>ぼくは、一ねん生になって、ひらがながスラスラよめたり、文字をきれいかいたりできるようになりました。ぼくがだいすきな「おばけのクックさん」の本がよめるようになって、おどりでずほどうれしかったです。</p> <p>かん字のべんきょうもはじまりました。じぶんのなまえの「川」と「上」が出てきたときは、しているかん字だったから、とてもうれしかったです。</p> <p>ぼくがーばんがーばんしたのは、さんすうです。けいさんピラミッドにもちょうせんしました。三つのマスのすう字を見て、あいているマスのすう字を見つけるもんだいです。たしざんとひきざんをたくさんつかって、こたえをかんがえます。</p> <p>かずが小さいときは、「はやく、かんたん、せいかくに」のさんすうはかせになれていました。けれど、白いマスがおおいときは、すう字をきめていくのがたいへんです。いまはおもいつくすう字をかいて、まちがえるときがあります。</p> <p>だから、三学期にちょうせんするときには、「たぶん」ですう字をきめるんじゃなくて、しっかりかんがえてマスにすう字をかく、さんすうはかせになりたいです。</p>	<p>わたしは2学期をふり返ると、宿題やいろいろな自主学習はできていたけれど、英語と漢字にはあまり時間を取れなかつたので、3学期には英語と漢字を頑張りたいです。</p> <p>英検は、5級を合格することができたので、今は4級の勉強をしています。4級も合格できるように、毎日勉強をしています。</p> <p>漢字は、まとめテストの前には勉強をしていなければ、ふだんは宿題がないと取り組んでいなかったことで、テストの前にあせることがありました。だから、普段から勉強してこまらぬようにします。</p> <p>そして、わたしはバリエーションで友達の良いところ、大切さについて気づきました。例えば、一人ではできないことも、友達といっしょならできたり、友達が近くにいると安心できたりします。そして、こまったときに相談できます。楽しくすごしたり、助け合えたりうれしい気持ちになります。このように、友達がいるとたくさんいいことがあります。だから、3学期は、今以上に友達を大切にしたいです。</p> <p>3学期は、まとめの学期で次の学年に向けて準備をする学期です。そして、時間があつという間にすぎると言われています。だから、残りの日々を一日一日を大切にしたいです。</p> <p>私は3月で日本に帰国して、新しい学校にいきます。勉強も頑張り、友達とも仲良くしていい思い出をたくさん作りたいです！</p>	<p>新年明けましておめでとうございます。今学期もよろしくお祈りします。</p> <p>突然ですが、みなさんは自分の長所・短所はわかっていますか？</p> <p>私は自分の長所を全くわかっていません。しかし、短所はけっこうわかっています。なので今学期は自分の長所を見つけるのもありかなと思っただけですが、やっぱり短所をなくしていこうかなと思います。まあ、自分の短所として提出物をださなかつたり、遅刻癖だつたり、色々あるんですけど、その中で度の過ぎた行動をなくしたいです。例えば、周りのことを考えずに身内のみで行動してしまうところを直そうかなと思います。なんでこれにしたかという今学期で最後のクラス、誰も傷つかずに終われたらいいなあって思っただけです。それにもう少しで中3になります。後輩との関係性が大切になってきます。信頼されるためにも、度の過ぎた行動をなくしていこうと思います。</p> <p>世の中ラブ・アンド・ピースが大切なので。ありがとうございます。</p>

学校評価保護者アンケートの結果について

※両方のアンケートともメールで集計データを送信します。そちらとあわせてご覧ください。

令和6年度 学校評価保護者アンケート結果 (対象 全保護者 12月1日現在 回答総数122)									
【回答】 4:あてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない 0:わからない						R5	R6		
		4	3	2	1	0	(4+3)	(4+3)	
1	学校は確かな学力の育成を行っている。	47.1	47.9				94	95	
2	学校は豊かな心、たくましい体の育成を行っている。	46.3	42.1	9.1			85.7	88.4	
3	学校はグローバル人材を育成する教育の推進を行っている。	41.3	38.8	17.4			75.4	80.1	
4	学校は個に応じた指導や支援を行っている。	38.8	41.3	15.7			78.3	80.1	
5	学校は児童生徒の安全のための危機管理を行っている。	48.7	41.2				90.2	89.9	
6	学校は施設設備の充実と活用を図っている。	33.9	38	22.3			69.7	71.9	
7	学校は教師の指導力向上を図っている。	27.5	41.7	16.7		11.7	60.2	69.2	
8	学校は効率的な校務運営を行っている。	27.5	41.3	18.3			59.5	69.2	
9	学校は開かれた学校づくりを行っている。	46.3	44.6				80.5	90.9	
10	学校は児童生徒数の確保に努めている。	13.3	46.7	27.5		8.3	57.5	60	
11	学校は財政運営の効率化と安定化に努めている。	23.3	39.2	22.5		11.7	55.9	62.5	

【昨年度からこの形式で実施】

4:「あてはまる」

3:「ややあてはまる」の合計値
△8割超=ほぼ良好 (R6黄色)

▲7割以下=課題 (R6水色)

全体の傾向として、ほとんどの項目で前年度を上回り、水色の部分でも数値が上回っています。集計結果は理事会にも報告し、多様な視点から今後の学校運営への助言をいただいています。

校内でも、「3学期に改善できること」「新年度に改善すること」「長期的な検討課題とすること」に分けて、課題を明確にして改善に向け取り組みます。今後とも本校発展のため、建設的なご意見をいただければと思います。

語学学習に関するアンケートの結果について

- 問1 英検等の資格を取得していますか。いいえ(50.8%) はい(49.2%)
- 問2 「はい」(58人)の内訳 ・5級(44.6%) ・4級(57.1%) ・3級(4.6%)
 ・準2級(23.2%) ・2級(16.1%) ・準1級(3.6%) ※複数回答あり
- 問3 仏検等の資格を取得していますか。いいえ(96.6%)
- 問4 「はい」(4.3%)の内訳 ・5級
- 問5 本校の「英語」の教育に望むことは何ですか。 ※最大3つまで
 (1) 会話の力(90.7%) (2) 読み書きする力(61%) (3) スピーチやディスカッションの力(48.3%)
- 問6 本校の「フランス語」の教育に望むことは何ですか。 ※最大3つまで
 (1) 会話の力(94.1%) (2) 読み書きする力(43.2%) (3) 文法や単語の知識(33.1%)
- 問7 「フランス語」のクラス分けについて。 ・2クラスのまま(70.9%) ・3クラスを希望(29.1%)
- 問8 【中学部保護者のみ】中学校美術科のイメージ教育の試行について。
 ・継続希望(63.3%) ・希望しない(22.7%) ・中学部以外で継続希望(6.8%)

集計結果から、本校の英語・フランス語とも、「会話の力」「読み書きする力」が求められており、3学期中にこれらの力を伸ばすためのシラバス(教育計画)を作成し、次年度から実施できるよう計画し、普段の授業でも留意していきます。また、フランス語のクラス分けにつきましては、当面の間現在のまま2クラスで実施します。中学部美術科でのイメージ教育試行については、一定の支持を得ていると考えられます。しかし、課題も指摘されています。実施にあたっては、次年度配置のスタッフ数や所有免許状によって状況が変わります。いずれにしても、限られたスタッフの中で、可能な限り英語教育の向上に努めていきます。

新春恒例 書き初め会実施

小学部3年生以上が大体育館で書き初め会を実施し、1・2年生は各教室で硬筆に取り組みました。最初に校長から、書き初めについてのお話をしました。

書き初めとは、新年に初めて文字を書くことで、はじめは平安時代ようです。でも、その頃は貴族やお坊さんなど、ごく一部の教養のある人たちだけで行われていました。今のような形で伝わったのは江戸時代からのようで、お正月の二日に書くことが一般的でした。書き初めには以下のようなきまりがあるようです。(地方によって異なります。)



1月の主な行事予定
第3学期始業式 書き初め会
創育模擬試験(中学部)
合気道講習開始(中学部) バス下校指導
社会見学(小3 ロダン美術館)
交流会シャルルペギー小学校来校 (小3・4) 避難訓練(不審者)
交流会 サンシャルルノートルダム中学校訪問 (中1・2)
社会見学(小5 NHKヨーロッパ総局)
就学児童体験入学
第3回英検1次会場
社会見学(小6 UNESCO本部)
新入生入学説明会

あるようです。(地方によって異なります。)

- ・その年にがんばりたいこと、「夢」や「希望」などを文字で書く。
- ・若水(わかみず)を使って墨をする。
 ※若水とは新年になって最初に汲む水で霊験が宿ると言われる。
- ・一月十五日まで飾り、「どんど焼」という行事で燃やす。
 ※火が高く上がるほど字が上手になると言われる。
- 心をこめて仕上げた書き初め作品は、2月の土曜参観の時まで廊下に掲示する予定です。

《お知らせ》実習生として、フランスの大学からEが来校しています。フランス語の授業を中心に一緒に活動します。3学期末までどうぞよろしくお願いします。